

西神戸 神出の里 2016年早春の雌岡山Wak 写真アルバム

雌岡山・神出の里の田園地で見つけた春

花の香りが漂う林の中を野鳥たちが 楽し気に飛び回っています もう春はそこまで



雌岡山梅林に咲きだした梅の花 その香りに野鳥たちも数多くやってきている 重なり合う梅の花のピンクのグラデーションは満開では見られぬ美しさ 2016.2.25



雌岡山東斜面に広がる雌岡梅林から ピンクの花越しに 須磨から明石海峡・淡路島までの遠望 明石海峡遠望 雌岡山山頂神出神社より



神出の里の田園地(Ⅰ) 畑の畔に顔を出したフキ、カワ 雌岡山の雑木林に顔を出した雪割草 早春の田園地を明るくする菜の花 神出の里の田園地(Ⅱ)



梅の花ばかりに眼がいていましたが、ふと足元を見ると タンポポやホトケノザ等々 足元は春の野草のじゅうたん

《早春のアルバム》

西神戸神出の里 早春の雌岡山山麓 Walk 2016. 2. 25.

弥生三月 春が生まれてる 春はもうそこまで



- ◆ 雌岡山 東山腹に広がる梅林の梅と明石海峡の遠望
- ◆ 雌岡山山頂からの眺めと直下の雑木林に顔を出す雪割草
- ◆ 雌岡山南山麓神出集落の田園で春を見つける



雌岡山東斜面に広がる雌岡梅林から ピンクの花越しに 須磨から明石海峡・淡路島までの遠望



暖冬でいつもより早い春 各地からの梅便りを聞いて、毎年出かける西神戸神出の里の雌岡山。山腹に広がる梅林も もう淡いピンクに染まる頃 雑木林の中のカタクリの花が咲くにはまだ早い、雪割草はもう落葉から顔をのぞかせる違いない。梅の花越しに見る東播磨の早春の里景色も眺めたい。

2月25日晴天の午後 今日には暖かくて絶好の花日和と いつもよりはちょっと早いのですが、原チャリを走らせて30分ほど 毎年出かける西神戸の田舎 神出の里 雌岡山に出かけ、早春の春景色を探しに。

今年も早春の西神戸の田園の春景色に出会ってきました。

また、雌岡山の南山麓の溜池の水面に大きな白い筏が浮いていて、毎度の春景色とともに新しい時代の景色も加わりました。

「弥生三月 春が生まれてる 春はもうそこまで」

西神戸神出の里 早春の雌岡山山麓 Walk を写真アルバムにしました。



神出の里の溜池に浮かぶ大きな白い筏 ???
雌岡山の山頂から眺めた神出の里の新しい景色
これは何だろう? 興味津々で……

◆ 雌岡山 東山腹に広がる梅林の梅と明石海峡の遠望



遠く東播磨平野から明石海峡を見張らせる雌岡山の南東山腹に広がる雌岡山梅林 2016.2.25.



雄岡山と雌岡山 東西に並ぶ二つの山の鞍部 金棒池の横から雌岡山へまっすぐ尾根を登る道の南側一帯が梅林。時期的にはかなり早いのですが、今年は暖冬から 花がいっぱい。満開の時期ではないので、重なり合った樹木の花が相互に透かしあって、素晴らしいグラディションを作っている。また、今日は天気が良くて 梅林の南むこう遠くには西六甲の山々から明石海峡・淡路島がよく見え、ラッキーなお花見日和。梅の花と東播磨の景色ばかりに眼が言っていて、気が付かなかったのですが、足元ではタンポポやホトケノザなど 春の野草が花をつけ、梅の花の蜜を吸うメジロやショウビタキなどの野鳥にも出会えました。



雄岡山 神戸から須磨へと海岸沿いに連なる西六甲の山々 西神ニュータウン 明石大橋 明石海峡・淡路島 梅の香りを漂わせる淡いピンクのグラディション その南に広がる東播磨の田園の向うに須磨から明石海峡の海岸線



雌岡山の南東山腹に広がる雌岡山梅林で 2016.2.25.



此雄岡山の南東山腹に広がる雌岡山梅林で 2016.2.25

梅林の中で、しきりにファインダーを覗いてシャッターを切っている人たちがいる。近づいて聞いてみると 野鳥を撮っているという。

この雄岡山は非常に野鳥の多い処で 神戸六甲周辺の鳥が次々やってきて、種類の多いことで有名。今日も次々と種類の違う野鳥が入ってきているという。

私も ちょっと ついて行って ショウビタキが梅の蜜をそそる写真が撮れました。



梅の花の足元にはタンポポ・ホトケノザ等々春の野草も一杯花をつけていました ここにも春が

◆ 雌岡山山頂からの眺めと直下の雑木林に顔を出す雪割草



雌岡山山頂から眺める神出の田園地帯から西神ニュータウン・明石大橋遠望 2016.2.25.



神出の里の溜池に白い筏 そこに人がいる



明石海峡大橋の遠望

雌岡山梅林から、少し上へ登ると神出神社のある雌岡山山頂。山頂からは南に広がる東播磨の田園・西神ニュータウンそして その向こうには 須磨から明石海峡・淡路島の海岸部が遠望できる。毎度の景色であるが、いつ来ても心地よい景色が堪能できる。特に春はかすんで、よく見えぬ明石海峡大橋が今日はよく見えている。

また、山のすぐ下に見えている神出の溜池群の一つ合ノ池に白い浮き架台がいくつも連結されて 大きな筏が組み立てられ、浮かんでいる。初めて見る光景。この白い筏は何だろうか？ そして 人が筏の上で作業しているのが見える。

また、太陽電池パネルは乗っていないが、おそらく太陽電池/パネル設置用の架台筏か？

播磨は雨の少ない地で 溜池の多いところ。クリーンエネルギーの太陽発電所発電所設置には絶好の場所だ。たぶんそうだろう。今 クリーンエネルギーとして 太陽電池発電所が、各地の田園遊休地を利用して設置されていると聞く。

溜池の多い西神戸・播磨地方はかっこうの設置場所に思える。西神戸での溜池を活用した先端事業の始まりになるかも...後で山を下ったら確かめに行こうと。

神出神社にお参りして、頂上のすぐ下 西北斜面日陰の雑木林の中 カタクリの花の群生地の中に咲く雪割草を見に行く。カタクリの花にはまだこの時期早いのですが、同じ雑木林の中の一部に、雪割草が落ち葉の間から顔をのぞかせていました。

誰もいない雑木林の中、今年も花びらの先を薄い紫色に染めた白いかれんな花 花言葉は「信頼」「はにかみや」などと言われる早春を代表する花「雪割草」に出会えました。



落葉から顔を出し始めた「雪割草」 2016.2.25.

花言葉は 信頼・はにかみや

◆ 雌岡山南山麓神出集落の田園におりて、春を見つける

1. 合ノ池の白い筏を見に行く 2. 田園の中に菜の花とフキノトウを見つける



● 合ノ池に浮かぶ白い筏の正体は

やっぱり 太陽電池パネル設置用の架台でした

雌岡山の頂上からまっすぐ麓の神出神社の石の鳥居のところまで下って、そのままさらに南の神出の溜池群の縁に出て、頂上でみた合ノ池の土手に登る。

頂上で見た作業をしていた人たちはボートで向かい側に帰っていましたが、土手にはきつたイヤールのリールがそのままになっていて、池に浮かんでいるのは太陽電池パネル設置用の架台と知れました。

まだ 規模などわかりませんが、この神出の溜池が太陽電池発電所になるのだと。インターネットをみると同じような溜池の水面一杯に敷き詰められた白い架台の上に搭載された太陽電池パネルで構成された同じ

播磨の溜池地帯 加東市西平池の太陽電池発電所の写真がありました。雨の少ない播磨地方の溜池群は太陽電池パネルを敷き詰める絶好の場所。これから いくつもこんな発電所が作られるのだろう。完成が楽しみだ。



太陽電池パネル設置ケーブルのリール

雨の少ない播磨地方の溜池群は太陽電池パネルを敷き詰める絶好の場所。これから いくつもこんな発電所が作られるのだろう。完成が楽しみだ。



神出の里の溜池 合ノ池に浮かぶ白い筏の正体はやっぱり 太陽電池パネル設置用の架台でした 2016.2.25



● 溜池群がひろがる神出の里の田園地で菜の花とフキノトウを見つける



神出の里の溜池の土手の横でみつけたフキノトウ 2016.2.25.
もう最盛期を過ぎているのですが、今年初めて見るフキノトウです



神出の里で見つけた菜の花畑 菜の花のはたけにはいるとパッと明るくなる 春はもうすぐそこ

